

Oracle® VM

クイック・スタート・ガイド

リリース 2.1.1

2008 年 2 月

このドキュメントでは、Oracle VM について説明し、ソフトウェアのダウンロードとインストール方法、および仮想マシンの作成方法に関する高度な概要について説明します。このドキュメントには以下の情報が含まれます。

- [Oracle VMの概要](#)
- [インストール前のタスクと前提条件](#)
- [Oracle VM Serverのインストール](#)
- [Oracle VM Managerのインストール](#)
- [Oracle VM ManagerへのOracle VM Serverの追加](#)
- [仮想マシンの作成](#)
- [関連資料](#)
- [ドキュメント・アクセシビリティ](#)

1 Oracle VM の概要

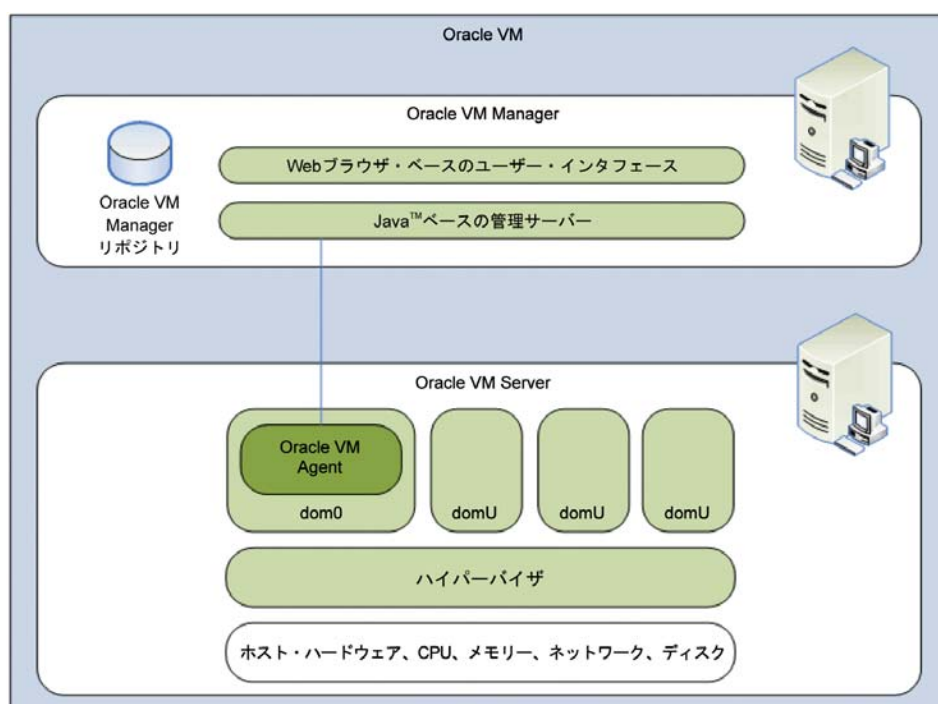
Oracle VM は、仮想化テクノロジーの利点を一層活用するための環境を完備したプラットフォームです。Oracle VM を利用することで、サポートされた仮想化環境内にオペレーティング・システムとアプリケーション・ソフトウェアを配置できます。Oracle VM のコンポーネントは、次のとおりです。

- **Oracle VM Manager** : Oracle VM Serverを管理するためのユーザー・インタフェースを提供します。このインタフェースは、標準ADF (Application Development Framework) Webアプリケーションです。インストール・メディアまたは仮想マシン・テンプレートからの仮想マシンの作成、削除、電源オフ、アップロード、配置、および仮想マシンのライブ移行を含む仮想マシン・ライフ・サイクルを管理します。ISOファイル、仮想マシン・テンプレート、および共有可能なハードディスクを含むリソースを管理します。
- **Oracle VM Server** : 仮想マシンを実行するための軽量でセキュアなサーバー・ベース・プラットフォームを提供する独立型仮想化環境です。Oracle VM Serverは基盤となるXenハイパーバイザ・テクノロジーの更新版に基づいており、Oracle VM Agentが含まれます。
- **Oracle VM Agent** : Oracle VM Serverとともにインストールされ、Oracle VM Managerと通信して仮想マシンを管理します。

図 1 の"Oracle VMアーキテクチャ"は、Oracle VMのコンポーネントを示します。

ORACLE®

図1 Oracle VM アーキテクチャ



2 インストール前のタスクと前提条件

Oracle VM のインストールを開始する前に、コンピュータが最低限のハードウェア要件およびソフトウェア要件を満たしていることを確認してください。このセクションには以下の情報が含まれます。

- [Oracle VMのダウンロード](#)
- [ハードウェア要件](#)

2.1 Oracle VM のダウンロード

Oracle VM のソフトウェア CD を持っていない場合は、次の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.oracle.com/virtualization>

次の 2 つの ISO ファイルをダウンロードする必要があります。

- Oracle VM Server
- Oracle VM Manager

Oracle VM Server の ISO ファイルからブータブル CD を作成します。

Oracle VM Manager の ISO ファイルから CD を作成します。

2.2 ハードウェア要件

Oracle VM をインストールするには、静的 IP アドレスを持つ 2 台のコンピュータが必要です。

- Oracle VM Server をインストールするためのクリーンなコンピュータ 1 台。
- Oracle VM Manager をインストールするためのコンピュータ 1 台。次のいずれかのオペレーティング・システムをインストールしていること。
 - Oracle Enterprise Linux Release 4 Update 5、またはそれ以降

- Red Hat Enterprise Linux Release 4、またはそれ以降

ハードウェア要件の詳細については、『Oracle VM Server リリース・ノート』および『Oracle VM Manager リリース・ノート』を参照してください。

3 Oracle VM Server のインストール

Oracle VM Server をインストールすると、コンピュータにインストールされたオペレーティング・システムとデータが削除されます。Oracle VM Server をインストールするには、以下の手順に従います。

1. Oracle VM Server CD を使用して、Oracle VM Server をインストールするコンピュータを起動します。
2. ブート・プロンプトで、**[Enter]**を押します。
3. プロンプトに従って、Oracle VM Server をインストールします。
4. インストール中に設定したパスワードを使用し、**root**としてOracle VM Serverにログインします。

Oracle VM Server のインストールについて、詳しくは『Oracle VM Server インストール・ガイド』を参照してください。

4 Oracle VM Manager のインストール

Oracle VM Manager をインストールするには、以下の手順に従います。

1. Oracle VM Manager をインストールするコンピュータのオペレーティング・システムを起動します。
2. Oracle VM Manager CD を挿入し、マウントします。
3. **root**で次のOracle VM Managerインストール・スクリプトを開始します。

```
sh runInstaller.sh
```

4. プロンプトに従って、Oracle VM Manager をインストールします。

Oracle VM Manager のインストールについて、詳しくは『Oracle VM Manager インストール・ガイド』を参照してください。

5 Oracle VM Manager への Oracle VM Server の追加

Oracle VM Manager を使用して、Oracle VM Server 上の仮想マシンの作成と管理を行うことができます。Oracle VM Manager を使用して仮想マシンを作成するには、サーバー・プール・マスター、ユーティリティ・サーバー、および仮想マシン・サーバーを含むサーバー・プールを最初にセットアップする必要があります。実行するには、以下の手順に従います。

1. Webブラウザを開き、Oracle VM ManagerのWebインタフェースにログインします。管理者のデフォルト・ユーザー名**admin**と、インストール中に設定したパスワードを使用します。URLは次のとおりです。

```
http://hostname:8888/OVS
```

*hostname*には、Oracle VM Managerのホスト・コンピュータ名またはIPアドレスを指定します。

2. サーバー・プールを作成します。
3. サーバー・プールへ Oracle VM Server を追加します。Oracle VM Server がサーバー・プール・マスター、ユーティリティ・サーバー、仮想マシン・サーバーのいずれとして使用されるかを選択します（複数可）。

4. 任意の既存仮想マシンを、仮想マシン・テンプレートとしてアップロードします。
5. 任意のオペレーティング・システムの ISO ファイルを、インストール・メディアとしてアップロードします。詳しくは、『Oracle VM Manager ユーザー・ガイド』を参照してください。

6 仮想マシンの作成

準仮想化ゲストまたはハードウェア仮想化ゲストとして、仮想マシンを作成します。Oracle VM Server のコマンドライン・ツールである `virt-install`、または Oracle VM Manager を使用して、仮想マシンを作成します。Oracle VM Manager を使用して仮想マシンを作成する方法は、以下のとおり多数あります。

- 仮想マシン・テンプレートの使用
- インストール・メディアの使用
- 仮想マシンのインポート

詳しくは、『Oracle VM Server ユーザー・ガイド』または『Oracle VM Manager ユーザー・ガイド』を参照してください。

7 関連資料

さらに詳しい情報については、Oracle VM Release 2.1.1 ドキュメント・セットの中から、以下のドキュメントを参照してください。

- 『Oracle VM Server リリース・ノート』
- 『Oracle VM Server インストール・ガイド』
- 『Oracle VM Server ユーザー・ガイド』
- 『Oracle VM Manager リリース・ノート』
- 『Oracle VM Manager インストール・ガイド』
- 『Oracle VM Manager ユーザー・ガイド』

8 ドキュメント・アクセシビリティ

オラクルは、製品、サービス、およびサポート・ドキュメントを障害のあるお客様にも簡単に使用していただくことを目標にしています。そのため、当社のドキュメントには、アシスティブ・テクノロジーを使用するお客様に情報を提供する機能が含まれています。このドキュメントは、HTML形式で提供されており、障害のあるお客様が簡単にアクセスできるためのマークアップが含まれています。アクセシビリティの標準は進化し続けており、オラクルは当社のドキュメントをすべてのお客様が利用できるように、市場をリードする他の技術ベンダーと積極的に関与して技術的な問題に対処しています。詳しくは、Oracle Accessibility ProgramのWebサイト<http://www.oracle.com/accessibility/>を参照してください。

ドキュメント内のサンプル・コードのアクセシビリティ

スクリーン・リーダーは、ドキュメント内のサンプル・コードを常に正しく読み取るとは限りません。コード表記規則では、右中括弧は別の空の行へ記す必要があります。ただし、スクリーン・リーダーによっては、括弧または中括弧のみを含むテキスト行を読み取らない場合があります。

ドキュメント内の外部 Web サイトへのリンクのアクセシビリティ

このドキュメントには、オラクルが所有または管理しない他の企業あるいは組織の Web サイトへのリンクが含まれる場合があります。オラクルは、それらの Web サイトのアクセシビリティに関する評価や言及は行いません。

Oracle サポート・サービスへの TTY アクセス

オラクルは、米国内では年中無休で 24 時間、Oracle サポート・サービスへのテキスト電話 (TTY) アクセスを提供しています。TTY サポートへは、800-446-2398 へお電話ください。米国外からは、+1-407-458-2479 へお電話ください。

Oracle VM クイック・スタート・ガイド、リリース 2.1.1

Copyright © 2008, Oracle. All rights reserved.

このプログラム (ソフトウェアおよびドキュメントを含む) には、オラクル社およびその関連会社に所有権のある情報が含まれています。このプログラムの使用または開示は、オラクル社およびその関連会社との契約に記された制約条件に従うものとします。著作権、特許権およびその他の知的財産権と工業所有権に関する法律により保護されています。独立して作成された他のソフトウェアとの互換性を得るために必要な場合、もしくは法律によって規定される場合を除き、このプログラムのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等は禁止されています。

本文書に記載された内容は、予告なく変更されることがあります。本文書内に問題が見つかった場合は、書面にて報告してください。オラクル社およびその関連会社は、本文書に一切間違いがないことを保証するものではありません。これらのプログラムのライセンス契約において明確に許諾されている場合を除いて、いかなる形式、手段 (電子的または機械的)、目的のためにも、これらのプログラムを複製または転用することはできません。

このプログラムがアメリカ政府またはプログラムのライセンスを受け、使用するアメリカ政府の代理人に提供される場合は、以下の注意事項を適用します。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the Programs, including documentation and technical data, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement, and, to the extent applicable, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software--Restricted Rights (June 1987). Oracle USA, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このプログラムは、核、航空産業、大量輸送、医療あるいはその他の危険が伴うアプリケーションへの用途を目的としておりません。このプログラムをかかる目的で使用する際、上述のアプリケーションを安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性 (redundancy)、その他の対策を講じることはライセンシーの責任となります。万が一かかるプログラムの使用に起因して損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

Oracle、JD Edwards、PeopleSoft、および Siebel は、米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

このプログラムは、第三者の Web サイトへリンクし、第三者のコンテンツ、製品、サービスへアクセスすることがあります。オラクル社およびその関連会社は第三者の Web サイトで提供されるコンテンツについては、一切の責任を負いかねます。当該コンテンツの利用は、お客様の責任になります。第三者の製品またはサービスを購入する場合は、第三者と直接の取引となります。オラクル社およびその関連会社は、(a) 第三者の製品およびサービスの品質、(b) 購入製品またはサービスに関連する第三者との契約のいかなる条項の履行 (製品またはサービスの提供、保証義務を含む) に関しても責任を負いかねます。また、第三者との取引により損失や損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

